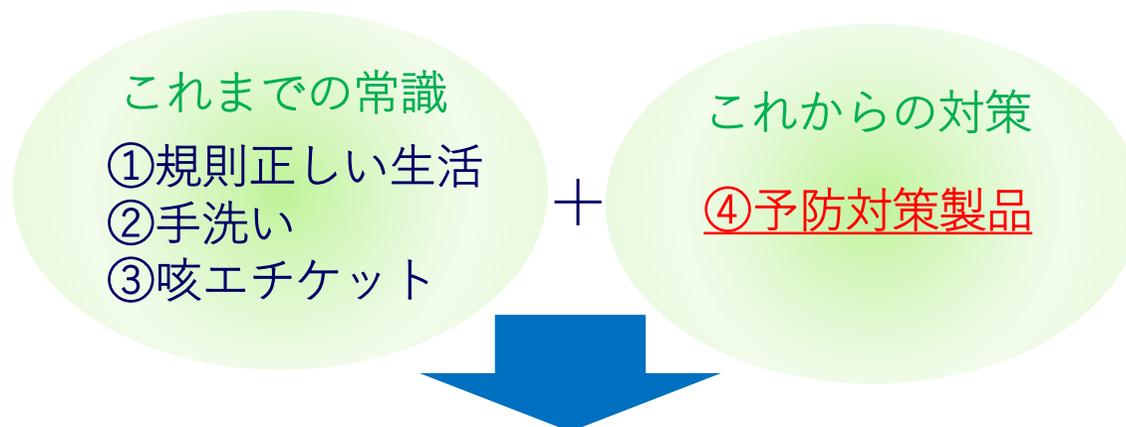




毎年のように全国規模で流行する感染症である「インフルエンザ」、「ノロウイルス」の主な感染経路は「接触感染」と「飛沫感染」である事が分っています。すなわち、感染症リスクにおける最大のポイントは、このそれぞれの感染経路に合ったを予防対策を取る事が重要であると言えます。

では、どうやって予防すれば良い？



感染症対策に「これだけやっていれば大丈夫！」というものはありません。

予防対策製品を適切に組み合わせて感染リスクを減らすことが重要です。

手洗い、うがい、マスクでの予防に加え、飛沫感染予防&接触感染予防に有効な予防対策製品として、
私たちは「設置するだけで消臭・防臭・抗菌！のミスト」をご提案致します！



喫煙者の悩み (想定)

- 喫煙後、まわりの人から付着した臭いで嫌な顔をされる
- 喫煙直後は人とは接触したくない
- 市販のスプレーを利用しても効き目を感じない



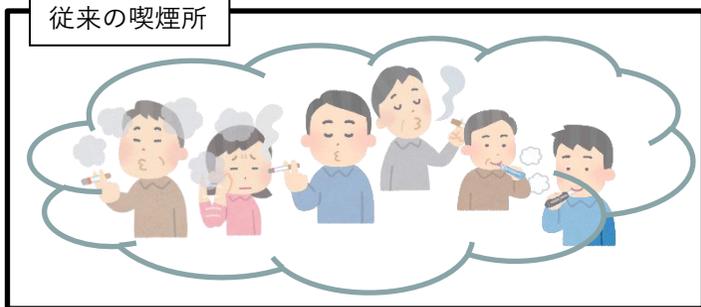
口に出して言わなくても、周り (お客様や周囲の同僚など) は迷惑しています!



仕組みは簡単

吹きかける事によりタバコの臭い成分を瞬時に分解、消臭する「溶剤を、しっかりと喫煙所中に噴霧できる「気化式加湿器」にセットし、喫煙所に設置、稼働させるだけ!

従来の喫煙所



換気扇や吸気装置があっても、大勢の喫煙者によるタバコの煙は喫煙所内に充満し、処理できません。当然処理できない煙の中で喫煙する人の洋服、頭髮、体全体に煙が付着し、その臭いは喫煙所を出てもしばらくつきまっています…。

設置した喫煙所



ミストを設置した喫煙所では、喫煙所中にタバコの臭い成分を分解、消臭するミストで充満し、喫煙者の全身をつつみこみます。美ラクルミストで全身にタバコの臭いが付着しても分解する「バリア」をまとった状態になる為、当然洋服、頭髮、全身にタバコの臭いが残る事はありませんので、喫煙後すぐに人と対面しても、相手に不快な思いを与える悩みから解消されます。

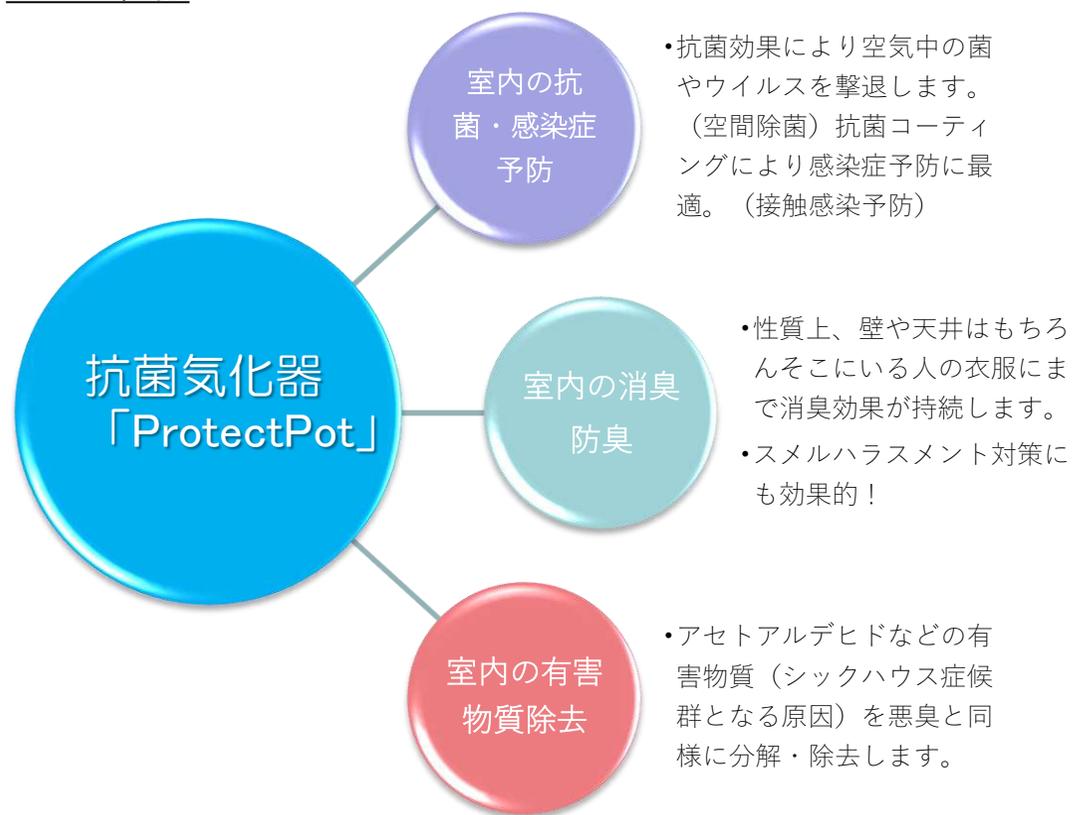
導入のメリット

Protect Potを導入することで室内の「消臭」「抗菌」を行います。

従来の空気清浄機では、空気を取り込み、フィルターで浄化して排出する為、一時的に消臭しますが、「ProtectPot」は、抗菌消臭の有効成分を散布する為、継続的に消臭し、更に抗菌作用も継続します。

臭いに敏感なお客様や社内で働く女性社員などにより良い環境を提供することが可能です。（スメルハラメントといった繊細で難しい問題の対策にもなります）また、抗菌コーティング効果により室内での感染症予防対策にも最適です。

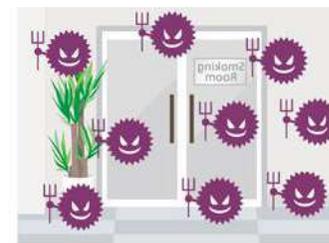
3つの性能



消臭・抗菌を施すことで働きやすい職場づくりの一助となります。



来局するお客さまへクリーンな空気環境の提供ができます。



イヤな臭いを残さない！持ち込まない！設置するだけでクリーン環境を実現。

PurePotの専用気化式噴霧器は加湿器のメカニズムを応用しています。

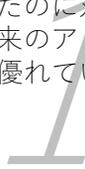
加湿器と同様に、目に見えないほど細かい霧状の成分がくまなく空中に拡散し壁や天井はもちろん、そこにいる人の衣服や髪の毛までコーティングするため設置場所を離れても消臭効果が持続します。



3つの特徴

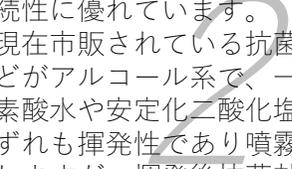
安全性が高い（主成分はアミノ酸）

従来の抗菌材の主成分は重金属による銀系抗菌剤だったのに対し、美ラクルミストは天然由来のアミノ酸となっており、安全性に優れています。



持続力が長い

抗菌成分が揮発せず、抗菌効果の持続性に優れています。現在市販されている抗菌剤のほとんどがアルコール系で、一部が次亜塩素酸水や安定化二酸化塩素等で、いずれも揮発性であり噴霧直後は除菌しますが、揮発後抗菌効果がなくなってしまう。



消臭力が強い（分解消臭）

人が感知する臭気ガス微粒子を、高分子陽イオン界面活性剤で科学的に吸着中和し、感知しない物質に変化させる効果に加え、腐敗や発酵による不快臭を発生する細菌類を、強い制菌力で制御し、臭気の発生を防ぎます。

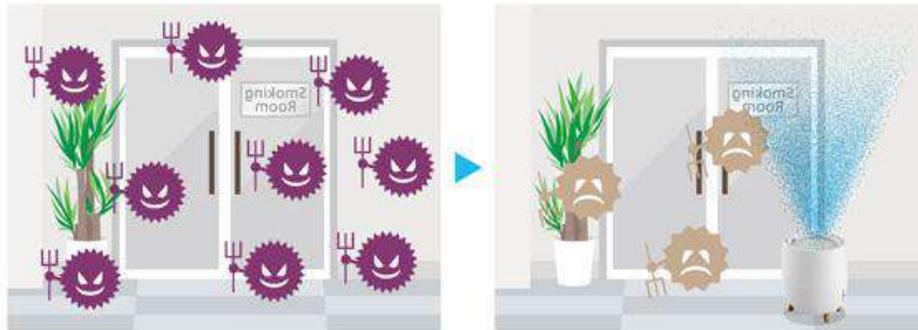
ほかにもこんな効果が

有害物質除去

美品に含まれる防腐剤、防虫剤、接着剤などから発するホルムアルデヒドなどの有害物質も、悪臭と同様に分解・除去します。

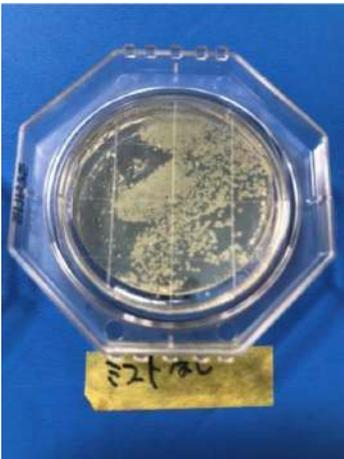
ウイルス不活性化

外から持ち込まれる感染性のウイルスを不活性化するので、感染症対策に有効です。



試験方法

一般細菌用フードスタンプを、ミスト設置稼働部屋と無設置部屋に4時間放置し浮遊菌の採取をし、37.5°C12時間培養し、浮遊菌を観察しました。

ミスト設置	設置なし
	
<p>結果：浮遊菌検出されず</p>	<p>結果：浮遊菌検出あり</p>

考察 ProtectPotを稼働することによって、浮遊菌が検出無のため空間除菌がなされていることがこの試験結果から得られました。 ※全ての菌に対してではありません。予めご了承ください。

試験目的

布にProtectPotの溶剤を染み込ませ、周囲の菌を分解し、寄せ付けない結果を得る事で、洋服などにProtectPotを浴びた時に、タバコの臭い成分や有害物質を分解し、臭いが付着しない事を証明する。

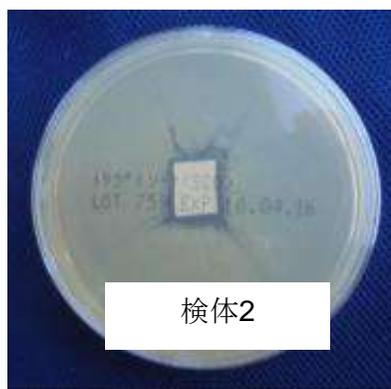
試験方法

3液剤より0.015ml づつを採取し、各1cm 角の濾紙に浸透させ、その試験片を下菌を用いたS C D培地に載せ35°C 24 時間培養し、その阻止円を観察しました。

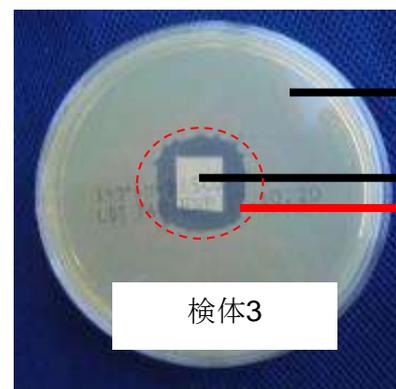
	検体	抗菌力
ブランク	未加工	なし
検体2	ヒノキ成分	あり
検体3	ProtectPot	強くあり



①未加工



② ヒノキ成分



③ ProtectPOT

培地上の黄色い部分が予め培養していた菌です。

PurePotの溶剤を染み込ませた濾紙

濾紙の周囲数mmにて黄色い箇所（下菌）が分解され透明になっています。菌が分解された箇所です。